日刊（除月曜）　昭和25年10月6日 第三種郵便物認可　昭和26年7月18日 運輸省特別扱承認第684號

磐城日日

昭和28年（1953年）4月14日（火曜日）　第805號

磐城日日

発行所
磐城日日新聞社
福島縣小名浜町渚通51
電話代表387番
兼発行人 編集長 瀬戸芳郎

眞に働く者の代表
大河原 榊原 兩候補の叫び
〝欺瞞する右社を葬れ〟

第三区衆議院議員の左派社會黨公認候補大河原一次氏、參議院地方區左派社会黨公認候補榊原千代氏の個人合同大演説会は、十一日午後七時から小名濱町第一小学校講堂で炭労中央副委員長諸富義高社会黨荒木政策審議員、日本水素工業労働組合長杉山美佐雄、小名浜町議木村祐の各氏の應援で開かれ両候補に依つてそれ〴〵吉田内閣のアメリカ一邊倒の追隨外交とファッショ再現を鋭く批判すると共に社会主義政策を一枚看板にする右派社会黨の右變を鋭く追及「良心を捨てざる者よ吾が民族解放の陣營に參加せよ」と大獅子吼が數百の聽衆に多大の感銘を與え、眞に働く者の代表として力强さを表示して終つた

大河原一次氏は今回福島縣社会黨左派連合の推選により出馬、右社松井派の惡らつなデマ宣傳に抗しながら着々当選圏内に駒を進め遂日に切迫した現在いたるところで絶叫する勞働者の歡迎を受けている

氏は今年五十一才、早稲田大学中退　古河好間炭鑛労働組合長を經て日本炭鑛労働組合常磐地方本部執行委員長として金と權利に依存する資本家の壓迫に對する勞働者を指導し、また勞働者を喰いものに漸次右變賣國政策の片棒担ぎに憂身ヤツす右派社会黨に見切りを付け、完全に袂を別つ常に社会主義を眞に働く者の前衛として同志と共に、獨りその孤壘を守り健斗する姿は左社大河原一次と人をして肝に銘じさせるものがある

また參議院地方區に立候補した紅一点榊原千代氏は青山学院大學元代議士榊原嚴氏の夫人で、元代議士二期司法政務次官として社會民主々義政策、特に社会保証制度の確立と婦人解放のために盡力されたことは余りにも有名である

吉田賣國内閣によつて打建れられんとする再軍備を「私は女の感情から反対するのではありません」と切々に訴える熱と血の叫びは全縣の婦人層に働く者の血を湧き立たせねば止まぬところである

〝大砲かバターか〟
大河原氏の獅子吼

なお大河原候補の演説要旨は次の通りである

吉田内閣は平和憲法に再び武器はとらないと云つているのに再軍備をやり民主政治の發展を阻害したゝめ民主々義はから念佛のおダイモクになつてしまつた、とのように民主々義は吉田内閣の獨裁政治に依つて逆行している、保安隊は正に軍隊だいま北海道で近代的な武裝をし、上陸作戰などの演習をやつている、これを見ても判然とするのだしかし保守反動は戰爭反対を叫ぶ吾々に対して共産黨だ!!と云つて再軍備に煙幕を張り大衆をグロしている、また吾々の同志であるべき右派社会黨も保守反動自由黨、改進黨に漸次歩み寄りを見せている、まつたくもつて憤慨にたえず吾々はこのような保守とまた共産黨の如き極左分子とも完全一線を畫して眞に働く者のための政策遂行に邁進する

まず日本の完全獨立と經濟の自立、アジヤ、特に中共との貿易によつて友交を結び共存共榮を圖ることが平和の確立であると信ずる　その他社会保証制度の確立、肥料、米價の適正價格、中小企業に対する金融の打解に依つてアメリカ一邊倒を排し獨立自主の外交方針を進める

小名濱地區
メーデー実行打合せ會

〝勞働者の祭典〟五月一日のメーデーは全國的に繰り展げられるが、小名浜地区のメーデー實行打合わせ会は十日午後一時から日本水素労組事務所で開かれた

日冷、自由労組、電產、電々通、丸江、丸浜、門井、生協、水素など九勞組からの代表が參集して協議の結果、各單組から實行委員を出して実行委員会を組織し、委員長に小玉昭三（水素）副委員長橋本平夫（丸江）を選出、当日は会場を臨港駅前とし、午前八時半開会デモ行進は辰巳町から港橋を渡らず左に折れ本町大通りから水素正門前で十一時解散、午後一時からと五時からの二回水素講堂に於て前進座澤村國太郎一行の劇を一應決定した

水素労組スト突入
會社側切崩しに躍起

十三日正午を期して無期限出荷ストを通告して注目を浴びた日本水素勞組は遂に有史以來のストに突入した

水素勞組は從來度々の爭議に於てスト斷行寸前で腰くだけして終い御用組合の代名詞的存在であつた爲、例によつて例の如きと思つていた世人の予想を裏切つて意外に强硬なスト突入となつた、會社側は出荷停止に依る企業運營の打撃から逃れる爲全力を盡くして組合員の説得に当り、一方十三日八時から勞組に團体交渉を申入れを行つたが何らの妥協点を見出す事も出來なかつた

組合は十時より擴大斗爭委員會を開き戰術の一般組合員に徹底方を圖り正午を期して一齊に出荷業務拒否の方途に出た

今回水素勞組のとつた戰術は全面ストでなく部分ストであるだけに会社側アイクチをつきつけて一方平和的解決をせまる組合の行爲を批判しそこに一縷の希望を繋いで組合結束の切崩しに最後の努力を傾注している

に会社の企業の方途を長い眼で見て向上發展を考えてくれる一般組合員〟の良識に俟つよりないとして「出荷スト」と云うとの紛爭を必至と見る合化連では法学士竹内本部書記を派遣して斗爭の指導に当る事になつている

これに對し會社側は爭議解決の唯一の途は〝誠実

推進委員長に生駒氏
植田公明選擧に万全

植田町公明選擧推進委員会は八日午後一時より町役場二階会議室に於いて開催、各種團体及び常任委員より持合つた推進案に付いて檢討した

また会長小池元吉氏（磐農校長）が相馬高校長轉任に付いて協議の結果會長に生駒康清氏（公民館主事）が決定した

次いで力を入れると共に棄權防止運動も同時に行う事を申合せた、また植田駅前と農業協同組合事務所の二ヶ所に推進塔を建設、本町通りには公明選擧の横斷幕を張つて啓發する一方小、中、高等學校の兒童生徒の標語、ポスター等募集すると共に小、中、高等学生の通學を利用、公明選擧と棄權防止の向上を圖る事になり、各通學區に於いて優良區域は表彰することになつた

また各町内会毎に座談会を開いて公明選擧の趣旨を徹底させると共に十六日、十九日、二十四日は推進委員を始め婦人会、青年会の啓發宣傳隊が四班に分れて消防自動車に分乘、町内を巡回する

尚八日の推進委員会に於いて町教育委員側より長瀬武雄氏が常任委員に決定した

訂正申入れ

去る三月十九日付植田の丸三に泥棒浸入の記事見出し「丸三商事社長裸にさる」について社長三浦留四郎氏より次の樣な訂正申入れがありました

丸三の社長三浦は八十点、二十万円位盗まれても裸にはならない

平和えの願いを込めてこの一票

〔本社は應募公明選擧標語の中から逐次優秀と思う作品を發表しています〕

天氣豫報 14

（本日）北のち南の風大体良い天氣ですが午後には薄雲が擴がりましよう（海上）穏やかな方です

魚菜市況 13

（小名浜中央青果市場）卵八、八～八、九甘藷二五～四〇葉玉ねぎ六〇～六八牛蒡六八～一一〇人蔘四八～六〇馬鈴薯三六～五八生瓜（一本）八～一四大根一〇〇ねぎ二〇～四五ほうれん草三〇～五〇冬菜一〇～一六里いも六〇～七〇筍一九〇大和いも一五〇～一五五切いも一一〇～一五〇しいたけ四〇〇～五七〇の運根一六五

上映中★金美館★
15日マデ
キスメット
治忠定國説珍

皆様の利益を護る店・大黒屋のBB商品全店に近日再登場
経營革新に努力する店
櫻は滿開 12.13.14.15 4日間 祝山神祭・櫻まつり・協賛
大黒屋獨特の特別奉仕品10,000点 全店に同時発表
感謝　先日の小名浜開店一週年記念賣出しには皆々樣の絶大なる御引立を戴き厚く御禮申上げます
さらに今回櫻まつりには大黒屋小名浜店にも特別奉仕品を提供申し御奉仕申じます御一覽の程願います
大黒屋連鎖店
平店・金坂店
湯本店・小名浜店
大黒屋獨特のBB商品とは最善の價格BEST・BOY最善のお買上げ品です

春季にはおそばを……
やぶそば、茶そば、きそば
初めましたどうぞ……御来店下さい
募集（男子 女子）若干名
井頼一式
福島屋
小名浜町上横町 電一二三

内科 小兒科
會田醫院
院長 會田亮
小名浜町横町（電一四八）

お花見料理、折詰大奉仕!!
料理詰折 壽司折詰 かばやき 御好辨当
江戸前
金時
御希望に依り安價に應じます
電話一二八番

祝花輪、開店ビラ 祭典用軒花（櫻花）等御注文に應じます
靈鳥、葬祭具一式
特に店内装飾（櫻）の御注文は
電話五四三番へ
本多造花店
小名浜町西町本通り（高木履物店隣）

經費をかけずに良い品安く
樂しい春の遠足
運動靴150円—220円
リツクサツク、水筒、野球帽
修学旅行にボストン手提鞄
ギヤバ中学高校用服新入荷
学童服セーラー服特別奉仕
男女雨靴 長靴 洋傘 新安値
学生向服地春向婦人セーター
化粧品柳屋メヌマ ジユジユ パピリオ 80円
今評判の『ちどり』フトン綿
洋傘まつり
洋傘一本毎に抽籤券一枚
皆樣の店
平マーケット
小名浜第二小学校前 電二七七
お買物には先づ平マーケットを思出して下さい私共は常に貴方の御相談相手として待機しています
チケット歓迎

衆院候補を解剖する
果して良二千石か

本社社會部記者放談會

衆院選挙を週日後に控えて候補者は最後の舌戰を傾注して火花散る壯烈な舌戰を展開、必死の努力に當選の榮冠をねらつているが、一般選擧民は迷惑と云いたげな表情で此れを見送り聞き流がしている、實際問題として一体誰の云う事が正しいのか判斷に苦しんで居る事が偽らざる眞情であろう

本社は全通信網の記者を總動員して座談会を開き趣向を變えて各候補に対する批判を語らつて選定に迷う選擧民諸氏の一助とする事にした

自由黨の一票議員
陣笠候補関内正一

▽編集長、今日は一つ方向を変えて各候補に対する各方面の批判と云つた事を御願いして、有權者の候補者選定の一助としたいと考えますが

▽F記者、各候補のアラさがしなら先づ保守關内と高木が筆頭にあがるね

▽A記者、それならいわき民報と常磐毎日を通讀すれば一目瞭然だよ、何も云う事はない

▽K記者、全くあれはひどいね、何處え行つても鼻つまみだ、決つしてプラスにはならない

▽編集長、まゝそれは兎に角として先づ関内候補あたりから

▽F記者、關内はボンクラですよ、何も出來ない國会の一票に過ぎない、まゝないよりまし位の所だろう

▽K記者、関内候補は高木を評して無節操と云つているが、関内自身は「大野が吉田に属したから俺も吉田派に殘る」と云つている所からみると「大野親分が共産黨に行けば子分の俺も共産黨に行く」と云う事になり結局自分の無節操を暴露した樣なものだ

▽H記者、馬鹿の看板をかゝげた樣なものさ、陣笠はあく迄も陣笠であるね

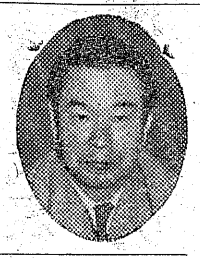
▽○記者、彼はまたとうも云つているよ「私は自由黨の黨員であるからして自由黨の公約を実行する」とね、一見非常に立派に聽こえるが、その裏福すべきであるとね

▽編集長、大部ひどい事になつたが高木候補あたりは？

▽記者、やはり彼は仕事を派手にやつているし陳情團の世話なども割合よくやつていたから点数はあるらしいが

▽B記者、それがタヌキ

算盤はしく豆狸
鳩自の孫策士高木



▽編集長、今回の選擧で落選すれば關内の政治生命は終ると自分で言つているが……

▽B記者、そこですよ、「出たい人より出したい人」と云う標語からすると関内は出たくて仕方ない、關内一人の政治生命が終つたつて福島三區は何の痛痒も感じないと云う聲が多いね、反つて引つ込んでもらつた方が新い出したい人の登場に祝

▽F記者、だから自由黨の一票議員と云う事になるんだね

▽編集長、今回の選擧で落選すれば關内の政治生命は終ると自分で言つているが……

▽B記者、そこですよ、「出たい人より出したい人」と云う標語からすると関内は出たくて仕方ない、關内一人の政治生命が終つたつて福島三區は何の痛痒も感じないと云う聲が多いね、反つて引つ込んでもらつた方が新い出したい人の登場に祝

▽H記者、二、三地方のタヌキたる故因だよ、彼は馬鹿ぢやない、その点關内よりなおさら仕末が悪いよ、一々ソロバンをはじいてやる、人氣は吉田を離れていると見て早速親分ダヌキ廣川と鞍がえをした、緒戰に不利を傳えられたが實際は追われるより追う强味を知つての事だ、あゝゆう豆ダヌキにかゝつてはこの邊の土百姓議員は手もなくまいつて終うよ

▽H記者、二、三地方の

聲
緑化運動によせて
＝公和生＝

野に山に緑萌える候となつて人の心もどんなにか潤いを感ずるであろう、生活と木とはあらゆる面で切り離せない、過半小名川辺り、産業道路えの植樹は喜ばしい計画ではあつたが心ない者によつて達成しないで終つた、又当局としても植えたまゝで管理不充分であつた点もいなめないであろう何にせよあらゆる面から落膽させられる幸い今年も又植樹の候が来て至る處に計画が進められている時、吾が町もこれに参加、各学校、團体等の協力を得て公園道路の緑化運動に力を注ぐ必要があろう、平に於てはユッカラン其の他の植樹が毎年盛んに行われている時吾が町に運動の聲なきをうつろな淋びしさに感ずる

植後の管理は生徒の精神指導とか何かいゝ方法がある筈である当局は龍頭蛇尾に終らず周囲の協力と共に実行して欲しい、こういつた植樹計畫について方法、管理の案等あれば御知せ願いたい

天皇教の狂信者
信念と度胸の齋藤

▽編集長、では齋藤候補は

▽○記者、問題外だ、大体民主憲法を改正して主權を天皇に還えせなどと時代の逆コースも甚しい唐人の寝言だよ

▽F記者、しかしそれを堂々と主張するのだから四面楚歌を覺悟しての事度胸と信念の强よさは大したものだよ（笑聲）

▽A記者、一人一黨無用の長物と云う事は一回當選させて選擧民も良く解つたらしいね

▽H記者、齋藤候補の票の大部分は同情票だよ、何しろ落選数度は確かに同情に價するからね、それでなければ齋藤天皇教の狂信者だよ

▽A記者、第一、民主人間天皇としていくらかゆつくり出來た天皇が今更主權を還えされたつて迷惑でしょう、〈人の迷惑考ず（笑聲）兎に角困つた愛嬌的存在とする意向だね一般には

（以下次號）

政權をめぐつての泥試合は必至であり、やはり人間的に信頼出來る人と云う事になり高木豆ダヌキはその線からはずれて来るとする意見が多い

小名料飲組合定例総會

小名浜町料飲業組合では組合機構と整備を强化するために九日午後二時から「みなと」食堂に於いて定例總会を開き役員の改選を行つた結果▽会長飯塚勝▽副会長長瀬長藤長谷川一▽幹事―作山耐佐川五郎男、青木幸男、清水武の諸氏が再選された、續いて議事に入り今年度事業計畫として次の事項を決定した

▽税金攻勢に對應して諸帖簿の整理▽税金完納の心がまえとして、納税貯蓄組合の强化▽接客婦の座談会を各区毎に開き地位の向上を圖る▽業者の販賣品物の明示徹底▽衛生、防犯の協力態勢の確立

明大生少女に强姦
當局、春の犯罪に警告

勿来町窪田街通り江賀屋數一二二明治大學經済學部一年生川崎徹（二一）同町窪田街通り少年某（十八）錦町大倉少年某（十八）の三名は共謀の上、八日午後一時三十分頃山田村太字大林字林崎前の林道を通行中であつた同村大林少女某（十八）を僕は明治大學に行つている者だが君は仲々美しいと甘言を並べて口説した揚句、姦淫を申入れたが彼女に輕く振られたため矢庭に突倒して無理矢理に强姦した

更に八日午後同村大林林崎地内を通りかゝつた、同村大林少女某（十九）を同樣手段で道路より約十米はなれた田甫に引連れたが、大聲で騒れたため未遂に終つたもので十三日磐田地区署より身柄を送検された

アドバルーンの迷子
大黒屋で懸賞お尋ね

大黒屋ではアドバルーンやあーいと三千圓の賞金をかけて迷子のアドバルーンさがしを行つているとの大黒屋デパートの宣傳用アドバルーンは小名浜支店薬店一周年記念大賣出の一仕事を終つて今度は湯本支店から山神祭の大賣出しに一活躍と揚つたわけだが、十三日午前七時頃どうした手違いからか、まさか空からお花見見物と酒落れ込んだわけでもあるまいが、綱がはずれてフワリフワリ雲か霞と姿を消して終つた、驚いた大黒屋では發見者に三千圓の賞金をかけて迷子の〈アドバルーンやーいとなつた次第である

このアドバルーンは大体三千米位迄上昇するから氣流の関係で洋上に漂流するのではないかと見られている

○磐日歌壇

異性　仲野和佳

待ちに待つた
君の便りを卦切れば
小さき胸にかの日の想い愛し
我が君の異郷に行きしあの時も
すみれ花咲く頃とおぼえる

雜詠　小林勝三

心良くくるまに揺られ君といる
今日一日幸靜かに思う
飲み馴れぬ酒に酔ひてか日頃より
無口なら友再軍催を語る
湯あがれば風邪をひくなと云う母に
あまえてみたし二十五の我も

（飄々子撰）

御知らせ

天井板、銘木等豊富に取揃えました
多少に拘らず御用命の程を御願致します

銘木　秋田銘竹材
米ヤ材木店（至駅）
ラワン板材（至駅）
ニヤ材（至駅）
家具建具材
床材造作材一式

目澤銘木店
丸二魚店
スマヤ
本町通り
下横町
竹町
一小

目澤銘木店
電話六五九番
小名浜町竹町三〇

おいしくて一番経濟的な…
信州味噌
本場
小名浜町
正駒商店
加藤屋商店

お子様の春です　預金の春です
第18回　東邦賓定期
取扱期間　五月三一日まで
幸運の抽せん日　六月七日
割増金支拂　六月十五日より

割増金			
特等	100,000圓	10本	
一等	10,000圓	90本	
二等	1,000圓	200本	
三等	500圓	1,000本	
四等	50圓	10,000本	
五等	35圓	100,000本	
六等	20圓	殘り全部	

東邦銀行

外科　婦人科
産科　放射線科
黒澤醫院
小名浜第一小學校隣　電45番

〃健全なる大衆娯樂の殿堂として〃
◉最新機械取付
◉文化人の健全娯樂
◉良く出る良く当る
大当り＝大好評
パチンコホール　センター遊技場
小名浜町本町通り（中明神町）